

# 観光人材養成科

宿泊業を中心とした広範な観光の実務について学びます。地域内外の観光関連資源（観光地・観光施設・文化等）に関する知識、インバウンド観光客の文化・慣習等に関する知識や接客技法、2ヶ月間の企業実習、また、ICT技術を活用した広報・顧客管理等の実例を学びます。

## <募集期間>

令和元年6月27日（木）～7月25日（木）正午まで

応募対象者	離転職者及び求職者で、公共職業安定所長の受講指示、推薦または支援指示が得られる方。
募集人員	20名 ※応募者が半数に満たない場合は、訓練の実施を中止することがあります。
応募方法	最寄りの公共職業安定所の窓口でご相談の上、入校願書（写真貼付・縦4cm、横3cm）を提出してください。 ※収入証紙を貼る必要はありません。 ※入校願書は公共職業安定所にあります。
入校選考	令和元年8月8日（木）に面接選考を行います。 【会場】鳥取県立産業人材育成センター米子校（米子市夜見町3001-8） ※募集締切後に米子校から受験票を送付します。選考日前日までに届かない場合は、米子校へ連絡してください。
合格発表	令和元年8月20日（火）※8/20付で本人宛に郵送にて通知いたします。

## ☆ 訓練期間 ☆

令和元年8月30日（金）～ 令和2年2月28日（金）迄の6ヶ月間

土日、祝日及び12月29日～1月3日を除く毎日9時から16時までの6時間

※各種検定試験は、訓練時間外に実施します

### 【企業実習期間】

令和2年1月6日（月）～2月27日（木）（1月6日～1月14日は訓練終了時間17時）

※実習先は鳥取県西部、中部、東部、島根県東部地区を予定しています。

## ☆ 受講場所 ☆

米子市観光センター ※無料駐車場があります

住所：米子市皆生温泉3-1-1 電話（0859）35-0175

※パソコン等の訓練は株式会社スペックで行います※無料駐車場があります。（11月29日～12月27日予定）

住所：米子市灘町3丁目148-44 電話（0859）23-6600

お問い合わせは、お気軽に下記へ

国のハローワーク 米子 (0859) 33-3911 根雨 (0859) 72-0065

倉吉 (0858) 23-8609 安来 (0854) 22-2545

県立米子ハローワーク (0859) 21-4585 県立境港ハローワーク (0859) 44-3395

※最寄りのハローワーク、又は、県立ハローワークにお問い合わせ下さい。

鳥取県立産業人材育成センター米子校 電話 (0859) 24-0372

ファクシミリ (0859) 24-4094



< 教科等は裏面 >

雇用保険等	雇用保険受給資格者で一定の条件を満たしている方は、雇用保険等が給付延長される場合があります。また、鳥取県内在住で支給要件に該当される方については、訓練受講期間中の保育料の半額（※上限額有り）を助成します。
経費	受講料は無料です。ただし、テキスト代7,992円（税込）と、訓練生総合保険料4,800円（振込手数料別）が必要です。また、下記検定料は別途必要です。 ● コンピュータサービス技能評価試験ワープロ部門 3級3,000円 ● コンピュータサービス技能評価試験表計算部門 3級3,000円 ● サービス接遇検定 3級2,700円 / 2級3,900円 ● 日本の宿 おもてなし検定 初級3,500円
就職	ハローワークと提携し、就職相談及び紹介等のお世話をします。

<教科概要>

訓練科	観光人材養成科	訓練時間	630時間
資格検定	コンピュータサービス技能評価試験ワープロ部門3級（主催：中央職業能力開発協会） コンピュータサービス技能評価試験表計算部門3級（主催：中央職業能力開発協会） サービス接遇検定3級・2級（主催：実務技能検定協会） 日本の宿 おもてなし検定 初級（主催：日本の宿 おもてなし検定委員会）		
科目	訓練の内容	時間	
学 科	アイスブレイク	自己紹介、アイスブレイク	3
	観光業の基礎知識	・観光の意義・全国の観光産業の現状と課題 ・鳥取県の観光スポットと訪問客数、インバウンドの現状と課題 ・お客様目線からのICTの観光業への影響（団体型から個人型へ、発地型から着地型へ） ・観光産業（第一次産業：農林漁業、第二次産業：飲食製造業等）等	6
	旅館・ホテルの実務	・ホテルの実務経験者および現職の方からの講話 （観光産業の魅力、やりがい、宿泊業・観光産業の働き方）	6
	観光ホスピタリティ	・観光ホスピタリティ（おもてなし精神・接遇・コミュニケーション） ・観光業におけるビジネスマナー ・観光業における「おもてなし」とスタッフに求められる資質 ・問題発生時の適切な対応方法、環境設備についての適切な対応 ・金品の管理についての適切な対応、諸侯儀礼についての適切な対応 等	165
	観光地・観光施設・文化・食など	・県内外の観光関連資源（観光スポット毎の客数等の概要と特徴） ・交通アクセス等の知識 ・鳥取県の観光産業と他の産業（一次・二次）との関わりとこれから 等	3
	異文化コミュニケーション	・外国人接客におけるポイント、文化や国民性の違い、心構え ・欧米諸国の特徴と接遇 ・東アジアの特徴と接遇（宗教上の注意点、食の嗜好）、プロトコールについて 等	12
	外国語（英語）	・旅館や宿泊業等、観光産業で役立つ英会話 （基本的な挨拶、お願い、申し出の表現、断り方、お詫びの表現、精算、支払いに関する会話等）	18
	就職講座	・自己理解を通し、自己PRや応募動機を見つけ、履歴書や職務経歴書を作成する ・ビジネスマナー専門の講師が個別に就職模擬面接を行い、ポイントを整理する ・企業実習先との面談や相談を実施する	30
	意欲継続のために	・セルフワークやグループワークを通し、モチベーションをアップし、さらに研修修了後の自分の姿をより現実的に描けるマインドセットを行う	18
	キャリアコンサルティング	・ジョブカードを活用したキャリアコンサルティングを実施する	18
実 技	観光地・観光施設・文化・食など	・鳥取の歴史、文化、観光に関する有識者を招いたワークショップ ・県内の観光地等を専門家と一緒にたどるフィールドワーク（現地視察） 【視察予定先等】 ・県東部、中部、西部の観光地めぐり ・食文化体験、境港大型客船見学 ・パンフレットで知る知識ではなく、体験することで知る知識を体得 ・現地視察を踏まえた振り返りシェア、観光プランの企画や成果発表	42
	パソコン実務	・観光業で使える簡単な案内文や販促チラシ作成、表計算の基本操作、企画書を作成する	60
	ICT技術を活用した広報	・観光業におけるICT活用の実例（予約システム紹介） ・ICTを活用した広報業務（SNS・facebook・twitter等） ・宿泊業等におけるICT顧客管理の現状、宿泊施設のための予約システムの操作と管理方法 等	9
	企業実習	・宿泊業を中心とした観光業に係る多様な業務（フロント、広報、顧客管理等）の実践的実務を体験し、習得する	240
訓練時間総合計 630時間（学科 279時間、実技 351時間）			